



TOKYO DOME GROUP REPORT 2021

東京ドームグループレポート 2021





株式会社 東京ドーム

「感動」を共有し、 持続的に企業価値を創出する 100年企業へ

当社グループは、いつの時代にもほかに先駆けて
さまざまなレジャー施設とサービスを多くの人々に提供してきました。
今後もレジャー事業の拡大を見据え、お客様に心から楽しんでいただける
安全・安心な都市型レジャーを追い求め続けることを社会的な使命ととらえ、
レジャー・サービス業の100年企業として変わることのない「感動共有」と、
次世代の新たな価値を持続的に創出していきます。

経営理念

企業目的

私たちは
人とひととのふれあいを通して
お客様と「感動」を共有し
豊かな社会の実現に貢献します

経営方針

∞ 新しい価値を創造する活力と
豊かな対話を求め ∞

- 日々新たな気持ちで仕事に取り組み、前進しよう
- 明日のさらなる発展のために、今日の目標を達成しよう
- お客様の声に耳を傾け、誠意をもってお応えしよう

安全理念

東京ドームグループは、
お客様と「感動」を共有するために、
安全を第一に考え、行動します

安全基本方針

- 安全で楽しい施設とサービスの提供を追求し続けます
- 安全について私たち自身で基準を設定し遵守します
- 安全のための教育訓練に積極的に取り組みます

TOP MESSAGE



代表取締役社長 執行役員

長岡 勤

東京ドームグループは、1936年に「プロ野球専用のスタジアムをつくる」という夢を抱いて創業し、翌年「後楽園スタジアム」を開場しました。以後、私たちは東京・水道橋地区を皮切りに、多くのレジャー・エンタテインメントを創出してまいりました。

天候に左右されず快適に野球やコンサートを楽しむ。イベントの後も余韻に浸りながら仲間と語り合う。都心で気軽にアトラクションやスポーツにトライする。温泉やサウナでリフレッシュする。ホテルでゆっくり食事を楽しむ。これら様々な施設やサービスを追求し、お客様に心から楽しんでいただくことを私たちの使命としております。

“私たちは 人と ひととのふれあいを通して お客様と「感動」を共有し 豊かな社会の実現に貢献します”

この経営理念のもと、お客様の感動のために、様々なチャレンジを行う一方、安全の確保を何よりも優先して考え行動することを心に刻み、安全理念の徹底への取り組みを継続して行っています。

2021年、東京ドームグループは、三井不動産グループの一員として新たな一歩を踏み出しました。三井不動産株式会社、株式会社読売新聞グループ本社、当社の3社が力を合わせ、それぞれの強みを発揮することで、よりスピーディに、より魅力ある街・空間づくりに挑戦できると考えております。

私たちは、この先もスポーツ・エンタテインメントを中心とした空間・時間創出の様々な可能性を追求し、新たな夢を追い続け、お客様と安全に感動を共有できる楽しい未来を目指してまいります。

CONTENTS

- | | | |
|-----------------------|----------------|------------------------|
| 01 トップメッセージ | 12 トータルソリューション | 18 CSR-東京ドームグループの社会的責任 |
| 02 東京ドームグループの事業展開 | 14 流通事業 | 26 東京ドームグループの歴史 |
| 04 東京ドームシティ事業(施設運営) | 15 熱海事業 | 28 会社概要 |
| 10 東京ドームシティ事業(イベント運営) | 16 競輪事業／不動産事業 | 29 グループ会社紹介 |
| 11 東京ドームシティ事業(立地) | 17 その他の事業 | |

発行にあたり 「東京ドームグループレポート2021」では、東京ドームグループの事業内容や業績、持続的な企業価値創出に向けた取り組みなど、100年企業を目指す東京ドームグループの魅力を集約し掲載しています。あらゆるステークホルダーの皆様が、本レポートを通じて、当社グループへのご理解を深めていただければ幸いです。

対象期間 2020年2月1日～2021年1月31日※一部当該期間前後の内容を含みます。

発行年月 2021年8月

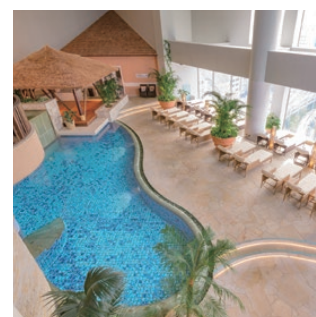
東京ドームグループは6つのセグメントで多様

あらゆる世代のお客様に感動を届けるべく、80年以上にわたり進化を続けてきた当社グループは、現在グループの中核である東京ドームシティ事業をはじめ、多種多様な事業を紹介します。



東京ドームシティ事業

「東京ドーム」を中心に、「東京ドームシティ アトラクションズ」や「東京ドームホテル」「LaQua」などの施設を展開。多種多様なラインナップがお客様の回遊性を高め、各施設に相乗効果をもたらしています。



流通事業



最新・流行のビューティーアイテムを揃えたセレクトコスメショップ「shop in」と上質なアイテムを厳選した大人の女性のための提案型コスメショップ「Crème et Rouge」を全国で約40店舗展開しています。



熱海事業



東京から新幹線で約50分の複合型リゾート「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」を運営。熱海後樂園ホテル、熱海最大級の日帰り温泉施設、レストラン、フードマーケットなどの施設を展開しています。

な事業を展開しています。

6つのセグメントで事業を展開しています。



競輪事業



松戸競輪場の賃貸および競輪施行者からの運営受託事業です。競輪場運営の豊富なノウハウにより競輪の発展に努めています。サテライト大和（宮城県）等の専用場外発売事業も行っています。



不動産事業



首都圏を中心に、アドホック新宿ビルや、千葉県松戸市にあるプチモールニツ木などの商業施設、代々木や市ヶ谷にオフィスビルなどを保有し、主に賃貸および管理業を展開しています。



その他



スポーツ施設の直営および約200施設の運営受託、生命・損害・医療保険代理店事業、有価証券の保有・管理事業や、有線テレビジョン放送事業など幅広く事業を展開しています。

東京ドームグループの 施設・サービス一覧



東京ドームシティ事業

ホール

東京ドーム
TOKYO DOME CITY HALL
後楽園ホール
PRISM HALL（プリズムホール）
シアターGロッソ

スポーツ

スポドリ！
東京ドームボウリングセンター
CuBAR LOUNGE（クーバーラウンジ）
東京ドーム ローラースケートアリーナ
TaKuSuRu（タクスル）

ホテル

東京ドームホテル

テナント施設

LaQua（ラクーア）
MEETS PORT（ミーツポート）
後楽園ホールビル
黄色いビル
Hi!EVERYVALLEY（ハイ！エブリバレー）

アミューズメント

東京ドームシティ アトラクションズ
ASOBono!（アソボノ）
宇宙ミュージアムTeNQ（テンキュー）
ヒーローショー（シアターGロッソ）
Gallery AaMo（ギャラリー アーモ）

スパ

Spa LaQua（スパ ラクーア）



流通事業

流通

shop in（ショップイン）
Crème et Rouge（クレームエルージュ）



熱海事業

ホテル

熱海後楽園ホテル

テナント施設

IZU-ICHI（イズイチ）

スパ

オーシャンスパ Fuua（フーア）



競輪事業

競輪

松戸競輪場
サテライト大和



不動産事業

テナント施設

松戸公産アドホック新宿ビル
プチモールニツ木
柿の木坂BMWビル
松戸公産市ヶ谷ビル
代々木イーストビル
相模原ビル



その他

スポーツ

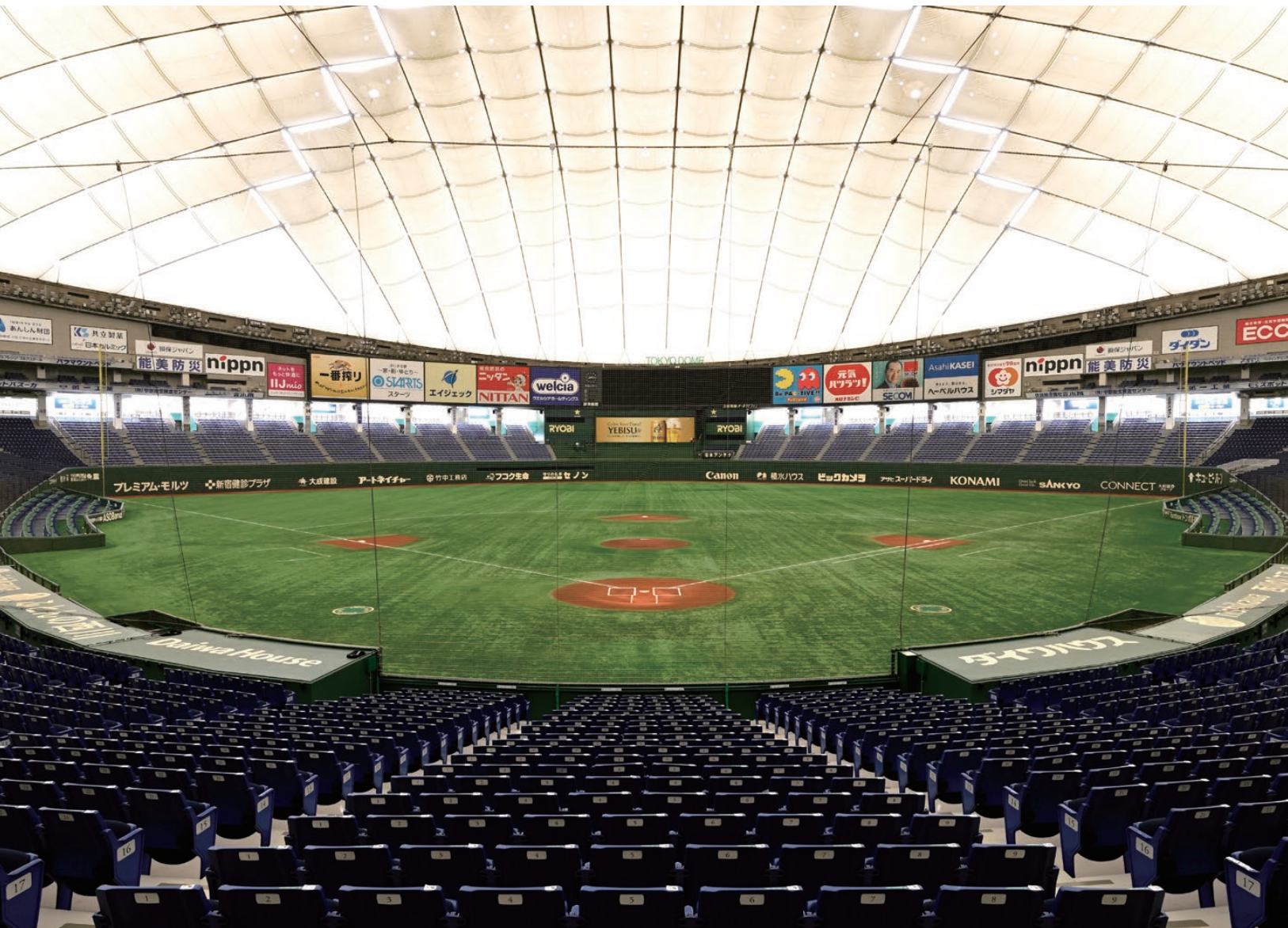
フィットネスクラブ東京ドーム
後楽園スポーツクラブ調布
後楽園スイミングスクールひばりが丘

運営受託

スポーツ施設・文化施設等の運営・管理
イベント企画など

東京ドームシティ事業 「施設運営」

お客様のあらゆるニーズに応え感動を提供する東京ドームシティ。
多種多様なイベント、多彩なアトラクション・施設、日常から離れた
癒しの空間に加え、バラエティに富んだ飲食店も備えています。



全天候型多目的スタジアム 東京ドーム

東京ドームシティの“顔”とも言える、日本初の全天候型多目的スタジアム。1988年の開場以来、野球をはじめとするスポーツはもちろんのこと、コンサートや展示会など年間を通じて多種多様なビッグイベントが開催されています。天候を気にすることなく、利用者も来場者も安心して使用できます。

開場	1988年
面積	建築面積／46,755㎡ グラウンド／13,000㎡
容積	124万㎡
階数	地下2階～地上6階
高さ	最高部の高さ／地上 56.19m グラウンド面からの高さ／61.69m
収容人数	野球46,000人 コンサート55,000人



後楽園ホール

“格闘技の聖地”後楽園ホールは、リングを外せば新商品発表会や映画、TV撮影などに利用される最大収容人数約2,000人の多目的ホールです。

開場	1962年
面積	ホール／575㎡ 展示会場／171㎡
階数	後楽園ホールビル5階～6階
座席数	1,403席

PRISM HALL

最大約2,000人収容のビジネス・展示会系イベントなどさまざまな用途に対応可能なホール。年間100件以上のイベントを開催しています。

開場	1990年
面積	フロア面積／2,809㎡
高さ	天井高／5m
収容人数	2,085人



シアターGロッソ

40年以上開催されてきたヒーローショーの準専用劇場。照明・音響の基本設備のほか最新の映像システムを完備し、ミュージカルや音楽イベントにも使われるほか、研修や講演会にも対応可能です。3層式の舞台は、イベントに応じて舞台を仕切って使用できます。

開場	2009年
階数	ジオポリス地下1階～地上1階
座席数	765席(別途、車椅子3台対応スペース有)



多機能ホール

TOKYO DOME CITY HALL

スタンディングで最大3,000人超の収容人数を誇る、都心でも類を見ない多機能ホール。臨場感と一体感にこだわった高性能の音響・照明システムを備え、コンサート、ミュージカル、映画、格闘技、ビジネスなど多様な用途に対応。常に高い稼働率を維持しています。

開場	2008年
面積	フロア面積／10,000㎡ 延床面積／12,300㎡
階数	MEETS PORT 地下3階～地上2階
収容人数	3,190人



入園無料の都心の遊園地 東京ドームシティ アトラクションズ

小さなお子様から大人まで、入園無料で1日楽しめる遊園地。センターレス大観覧車「ビッグ・オー」や最高斜度80度で急降下するジェットコースター「サンダードルフィン」など、ほかにも定期的に新アトラクションを導入し、お客様をお待ちしています。

開場	1955年(旧・後樂園ゆうえんち)
面積	敷地面積 / 30,000㎡
アトラクション数	25基

都内最大級の屋内型キッズ施設 ASOBono!

ファミリーで楽しめる都内最大級の屋内型キッズ施設。身体を使って遊ぶコーナーや、頭を使って楽しむゲームコーナーなど5つのエリアにわかれ、お子様の成長や性格に合わせて楽しめます。家族力がアップする仕掛け満載の施設です。

開場	2011年
面積	敷地面積 / 1,720㎡
プレイエリア	5箇所
対象	0歳～小学生
定員	500人



東京ドームボウリングセンター



2フロア計54レーンからなるボウリングセンター。40レーンのフロアでは大人数での大会も開催できるほか、バーカウンターが併設されたクーパーラウンジでは、飲食とボウリングを楽しむことができ、幅広いニーズにお応えしています。

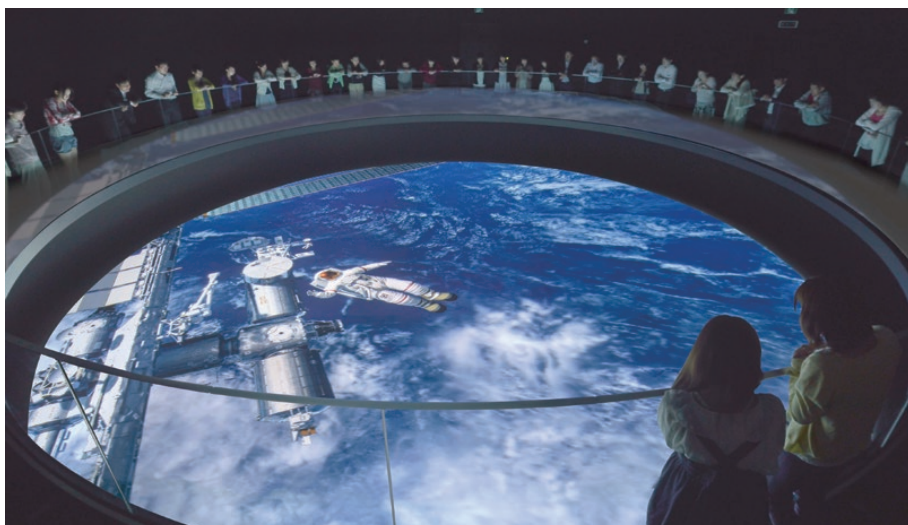
開場	1973年	階数	黄色いビル4階～5階
面積	延床面積／3,600㎡	レーン数	54レーン



スポドリ！

野球、ゴルフ、ボルダリングを楽しめる屋内型スポーツ施設。「スポーツ人（＝スポーツへチャレンジする人）のさまざまな想いを受け止める」をコンセプトに、インストラクターの丁寧な指導により、誰もが気軽に楽しく、また真剣にスポーツにチャレンジできる環境を提供しています。

開場	2013年
面積	フロア面積／2,600㎡
階数	黄色いビル3階
エリア	野球エリア、ゴルフエリア、ボルダリングエリア、多目的フィールド



「宇宙を感動する」仕掛けが満載 宇宙ミュージアムTeNQ

「宇宙を感動する」というコンセプトのもと、これまでとは違った視点から「なるほど!」「もっと知りたい!」「誰かに話したい!」という知的好奇心を刺激するミュージアム。壮大な宇宙映像が圧巻の「シアター宙」をはじめ、幅広いお客様が楽しみながら宇宙を体感できるエンタテインメント施設です。

開場	2014年
面積	フロア面積／2,600㎡
階数	黄色いビル6階
シアター宙	サイズ／直径11m 解像度／4K×4K

大人のための遊べるギャラリー Gallery AaMo

エンタテインメント性とアートの融合による、「楽しさ」と「ライブ感」を体験できる大人のための「遊べる」ギャラリー。最先端のメディアアートから工芸、サブカルチャーまで、さまざまなジャンルの催事を継続的に展開しています。

開場	2017年
面積	フロア面積／830㎡
高さ	天井高／5m





エンタテインメント型融合商業施設 LaQua

水をテーマに、ショップ&レストラン、アトラクション、スパの3つのゾーンが集結したエンタテインメント型融合商業施設。天然温泉が湧き出るスパと、トレンド感あるショップ&レストラン、バラエティ豊かなアトラクションは、若い女性からファミリーまで幅広い層が楽しめます。開業18周年を迎え、常に「五感を刺激する」サービスを提供し続けています。

開場	2003年
面積	敷地面積／16,000㎡ 延床面積／55,500㎡
階数	地下2階～地上9階
テナント数	約70店舗

東京ドーム天然温泉 Spa LaQua

都会の真ん中で気軽にリフレッシュできる、国内最大級の温浴施設。東京ドームシティの地下1,700mから湧き出た天然温泉、大人の楽園ヒーリングバーデ、広々としたリラクゼーションスペースに多種多様なエステ&リラクゼーションサロンなどを併設。海のミネラル豊富な100%の「天然温泉」、「檜風呂炭酸泉」、本格的な「フィンランドサウナ」など、「本物」を厳選して、ワンランク上の上質な空間をつくりあげています。

開場	2003年
面積	延床面積／10,000㎡
階数	ラクアビル5階～9階
泉質	ナトリウム-塩化物強塩泉



フード&コミュニティ Hi!EVERYVALLEY

コンテナを用いた複数の飲食店を中心に、緑やアートなどに囲われた“憩い”“賑わう”フード&コミュニティです。緑あふれるガーデン空間には、ひとりでもグループでも気軽に利用できる個性的な飲食店に加え、ワクワクする仕掛けが満載です。

開場	2019年
階数	黄色いビル1階～2階
テナント数	5店舗



3つの機能を複合化した都会のオアシス MEETS PORT

水道橋駅をのぞむ東京ドームシティの南東エリアに位置し、上質で多彩なショップ&ダイニングと、TOKYO DOME CITY HALL、訪れる人をやさしく出迎える緑あふれるプロムナードガーデンという3つの機能を複合化した施設です。東京ドームシティ玄関口の好立地にあるため来場者数が多く、周囲や施設内のアートワークも見どころのひとつです。

開場	2008年
面積	敷地面積／ 6,579㎡ 延床面積／21,405㎡
階数	地下4階～地上5階
テナント数	約10店舗



多目的に利用できるシティホテル 東京ドームホテル

1,006室の客室や多彩なレストラン・バー、オリジナルティ豊かな宴会・婚礼施設を備えた地上43階建てのシティホテル。5つの駅に囲まれた都心のどこに行くにも便利な好立地で、観光・レジャーやビジネスの拠点として国内外問わず多くの方に利用されています。

開業	2000年
面積	敷地面積／ 15,865㎡ 延床面積／105,856㎡
階数	地下3階～地上43階
高さ	155m
客室	1,006室

東京ドームシティ事業「イベント運営」

東京ドームシティでは、ファミリー、カップル、シニアなどさまざまなターゲットに向けたイベントを、年間を通じて常に開催しています。プロ野球やコンサート、展示会などのビッグイベントはもちろんのこと、お子様向けのアトラクションや、最新のトレンドを意識した女性向けのキャンペーン、ファミリーみんなで楽しめるご当地の食イベントから、恒例の冬のイルミネーションなど季節ごとに変わるイベントまで。オリジナル性の高いイベントで年間を通じて多くの人を集め、毎日賑わいを見せています。

シアターGロッソ ヒーローショー



©石森プロ・東映



©2021 テレビ朝日・東映AG・東映

1971年から続く、長年お客様から愛されているヒーローショーです。後楽園ゆうえんちの屋外劇場からはじまり、現在の屋内型の劇場「シアターGロッソ」での公演と、ヒーローの魅力と魅力を存分に引き出しつつ、時代に合わせて照明や映像効果を駆使し新しい体験を提供しています。

宇宙ミュージアムTeNQ 企画展示



宇宙ミュージアムTeNQでは、「新しい客層へのアプローチ」と「リピートしたくなるコンテンツ」どちらも重要な要素です。幅広い方に興味を持っていただけるよう、話題性のある宇宙トピックや有名なアニメや映画など様々な企画を行い、展示室は年に数回更新しています。2020年は「TeNQ's Special Exhibition『HAYABUSA2』」などを開催しました。

卒業生いらっしゃい

Wヒーロー夏祭り

プロ野球 その他スポーツイベント コンサート ビジネス展示会

秋のボディメンテナンス
in Spa LaQua

ウルトラヒーローズEXPO 2021
ニューイヤーフェスティバル
IN 東京ドームシティ

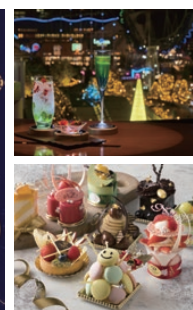
etc...

東京ドームシティアトラクションズ 夏期限定イベント



2021年の夏期限定イベントとして、お子さま向け水遊び広場「わくわく!ウォーターガーデン」、お化け屋敷「怨霊座敷」夏の特別演出「顔剥がしの仮面」を開催。お客様に「いつも何か新しいことをやっている遊園地」と認知していただき、毎回新鮮な気持ちで楽しんでいただけることを目指しています。

東京ドームシティ ウィンターイルミネーション



毎年テーマを変えて、特徴あるイルミネーションを展開しています。2020年度のテーマは「スマイル」。イルミネーションに併せて東京ドームシティ内の飲食店舗とコラボした限定メニューの提供など、世代を問わず幅広いお客様に楽しんでいただけるよう心がけています。

オンライン開催

東京ドームの恒例イベントを、
2021年はオンライン上に舞台を移して開催しました。

新年恒例イベント「ふるさと祭り東京」では、東京ドームからの生配信や、公式ホームページでの多彩なコンテンツを通して全国各地の魅力を発信。1993年よりスタートした「テーブルウェアフェスティバル」でも、WEBセミナーをはじめとした配信コンテンツなど、東京ドームの会場とはまた違うオンラインならではのプログラムをご提供しました。



東京ドームシティ事業

東京ドームシティは都心・文京区に広大な敷地面積を有し、隣接する千代田区、新宿区を含めた昼夜間ともにボリュームあるマーケットにはあらゆる世代の人々が集まります。東京駅から約6分、池袋駅から約7分、新宿駅から約14分、品川駅から約14分と、ターミナル駅からのアクセスに優れ、JR・地下鉄の計5路線が乗り入れています。また、羽田空港から約45分、成田空港から約50分と、空港からのアクセスも良好。幅広い種類のビッグイベントの開催場所としても大きな競争力を有しています。

文京区

東京23区ランキング

人口※1 236,239人

園児・生徒・学生数※2

総数 **3** 位 / 124.744人

高校生 **3** 位 / 15.363人

大学生・大学院生 **2**位 / 79,235人

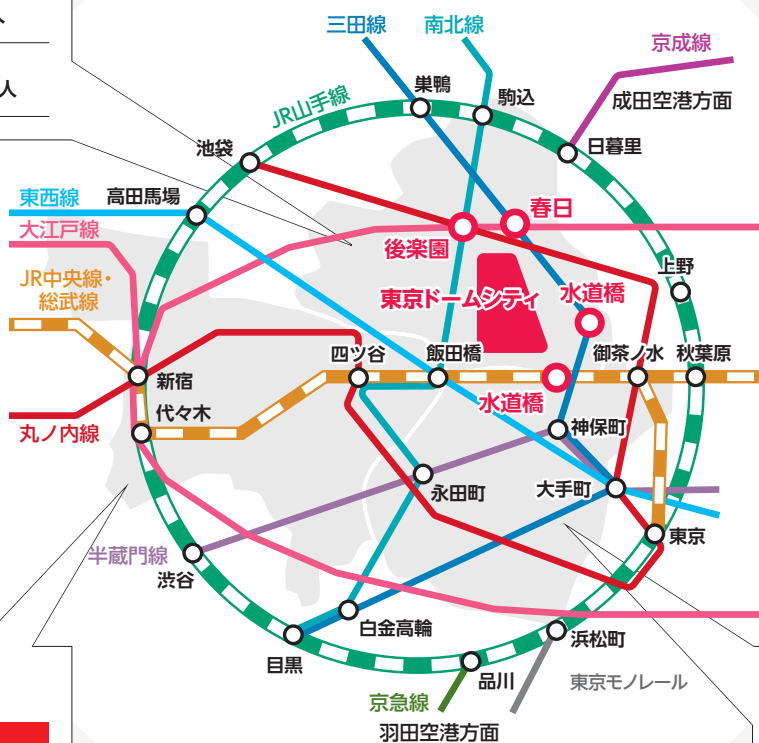
東京都 人口※1 **13,957,977人**

東京ドームシティ 都営大江戸線・三田線 春日駅 約132,000人/日※7

東京メトロ丸ノ内線・南北線 後樂園駅 約106,000人/日※7

JR中央線・総武線 水道橋駅 約163,000人/日※7

都営三田線 水道橋駅 約48,000人/日※7



成田空港

1日の平均利用客数 **28,651**人※4

年間利用者数 10 486 427人※4

国内線利用者数 3 220 920人※4

外国人旅客数 3 212 667人※6

新宿区

東京23区ランキング

人口※1 344,917人

園児・生徒・学生数※2

総数 **4** 位 / 121,121 人

大学生・大学院生 **3**位 / **69.887**人

従業員数※3

4位／795.961人

千代田区

東京23区ランキング

人口※1 67,108人

園児・生徒・学生数※2

総数 **1** 位 / 173,872人

大学生・大学院生 1 位 / 138.115 人

従業員数※3

2位/1.221.947人

羽田空港

1日の平均利用客数 85,082人※4

年間利用者数 31 055 210人※4

国内線利用者数 27 836 955人※4

外国人旅客数 1 322 697人※5

※1 東京都「平成27年国勢調査人口（確報値）結果を基とした人口（推計）（令和3年6月）」 ※2 文部科学省「学校基本統計（学校基本調査報告書）（令和2年度）」総数は幼稚園、小学校・中学校・高等学校の生徒数、大学・大学院生、専修学校生の総数。 ※3 「平成26年経済センサス基礎調査」の結果に、「令和元年経済センサス基礎調査結果（甲調査）」における「新規把握事業者数（公務除く）」を加えたもの。（総務省統計局） ※4 国土交通省「平成30年（暦年）空港別乗降客数概算」 ※5 羽田空港「旅客ターミナル利用実況（2020年）」 ※6 成田国際空港「空港運用状況（2020年）」 ※7 JR東日本「各駅の乗車人員（2019年度）」、東京メトロ「各駅の乗車人員（2019年度）」、東京交通局「各駅乗降人員（2019年度）」のデータを基に作成。JR東日本は乗車人数のみ公表のため、乗車人員数を2倍し算出。

蓄積されたノウハウを活かし、質の高いトータルソリュー

立地

レジャー、観光、ビジネスをはじめ、あらゆるニーズに対応する便利な立地です。

イベント運営

多種多様なイベントを常開催し、老若男女問わず多くの人を集めています。

- イベント企画 ● 提案
- プログラム構築

東京ドームグループでは、さまざまなターゲットに向けた多種多様なイベントを年間通じて開催し、老若男女問わず多くの人を集めています。プロ野球やコンサートはもとより、展示会など大規模コンベンションの導入も増えており、イベント企画や提案、プログラム構築に多くの知見を有しています。また、中小規模のイベントでも、最新のトレンドを意識したキャンペーンやファミリーで楽しめるプログラムなど、集客力のある企画立案が可能です。



施設運営

世代を問わず、多様なお客様の「心を動かす」施設が揃っています。

- 接客対応
- 施設運営管理

東京ドームグループは多彩なイベントやキャンペーン、健康増進プログラムなどの実現を可能にする「心を動かす」施設の運営ノウハウを備えています。あらゆる世代が質の高い接客により気持ちよく施設を利用でき、多種多様なイベントが安全・安心・快適に開催される施設を運営し、維持管理・保守点検するワンストップのサービスをお客様のニーズに沿って提供しています。また、長年の施設運営管理で培った専門的知見の高さを活かしたアドバイザーも行っております。



ーションを提供しています。

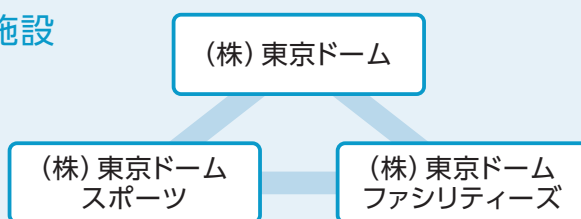
トータルソリューションとして東京ドームシティ外に提供 グループの総合力で実現する良質なサービスとコストパフォーマンス

当社グループでは、一般企業や自治体のお客様に対し、グループ各社が長年培ってきたイベント企画、スポーツ施設運営、施設管理などのノウハウをひとつにまとめたトータルソリューションを提供しています。さまざまなジャンルの集客イベントやスクールプログラムの企画・運営、ビル・施設などの運営・保守・管理など質の高いサービスを展開します。

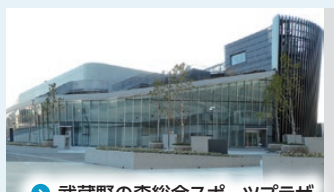
東京ドームグループが運営する公共スポーツ施設

東京ドームグループのPPP事業 (Public Private Partnership) では、指定管理者制度を利用した施設の運営管理受託 (行政業務の代行) を行っています。質の高い行政サービスを地域住民に提供したいと考える地方自治体からは、東京ドームグループのPPP事業について4つの点で高く評価いただいています。①安全・安心な環境整備手法、②施設の運営管理に対して総合的な提案が可能、③東京ドームの資源を活用したイベント企画、④充実したスポーツプログラムの提供ノウハウの4点です。特に、最も多く運営管理を受託する体育館などの公共スポーツ施設では、民間フィットネスクラブを経営してきた東京ドームグループならではの健康増進や競技力向上に資する多彩なスタジオプログラムやお子様向けのスクール事業の提供が、地方自治体や地域の利用者から大変喜ばれています。

また、各現場で東京ドームグループの経営理念「私たちは 人と ひと とのふれあいを通して お客様と「感動」を共有し 豊かな社会の実現に貢献します」を実践すべく、(株)東京ドームの教育センター部と連携した研修計画などを立案・実行しています。今後は、民間資金やノウハウを活用して効率的な施設整備や管理運営を行うPFI方式 (Private Finance Initiative) での施設運営にも積極的に取り組んでまいります。



主な業務受託施設



▶ 武蔵野の森総合スポーツプラザ



▶ 板橋区立体育施設 22施設

- ▶ 山形県天童市子育て未来館 げんキッズ ▶ 山形県上市市総合子どもセンター「めんごりあ」
- ▶ 東京ドームスポーツセンター東久留米 (東久留米市スポーツセンター) ▶ 東村山市民スポーツセンター
- ▶ 東村山市民ステーションサンパルネ ▶ 西東京市スポーツ・運動施設10施設
- ▶ 文京総合体育館外6スポーツ施設 ▶ 練馬区立中村南スポーツ交流センター
- ▶ 練馬区立平和台体育館他3施設 ▶ 豊島区立巣鴨体育館 ▶ 豊島区IKE・Biz としま産業振興プラザ
- ▶ 流山市民総合体育館ほか8体育施設 ▶ 流山市思井福祉会館・児童センター
- ▶ 流山市野々下福祉会館・児童センター ▶ 流山市向小金福祉会館・児童センター
- ▶ 松戸市小金原市民センターほか7市民センター ▶ 我孫子市あびこ市民活動ステーション
- ▶ 印西市市民活動支援センター ▶ 南アルプス市 遊・湯ふれあい公園 後楽園スポーツクラブ
- ▶ 松塩地区広域施設組合「ララー松本」「平瀬運動公園」 ▶ 静岡県草薙総合運動場
- ▶ 熱海市マリンスパあたま ▶ 熱海市熱海海浜公園 ▶ 大阪府豊能町立スポーツセンター シートス ほか



流通事業



最新・流行のコスメやビューティーアイテムを提案するセレクトコスメショップ「shop in」「Crème et Rouge」を、関東・関西の都市型ショッピングセンターを中心に計45店舗展開しています。

欲しいもの・話題のものがいつも揃っている「コスメの品揃え」・POPや接客を通して商品の特性やオススメが伝わる「商品提案力」・購入前にじっくり比較検討できる「商品を試しやすい環境」をブランドの強みとして、コスメ選びを楽しむ20～30代の女性を中心としたお客様の支持を集めています。

施設名・事業名

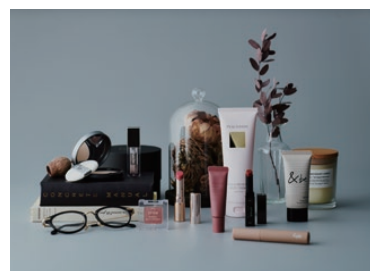
shop in (ショッピングイン)

Crème et Rouge (クレームエルージュ) 1店舗 (阪急三番街店)

施設概要

関東エリア …… 24店舗
 関西エリア …… 19店舗
 中国エリア …… 1店舗
 計 …… 44店舗

(2021年7月末時点)



神奈川県横浜市
 「港南台バース店」
 2021年6月25日 OPEN



大阪府大阪市
 「あべのキューズモール店」
 2021年7月8日 OPEN

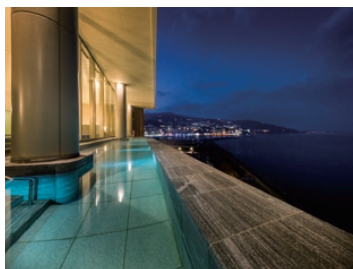


複合型リゾート

ATAMI BAY RESORT KORAKUEN

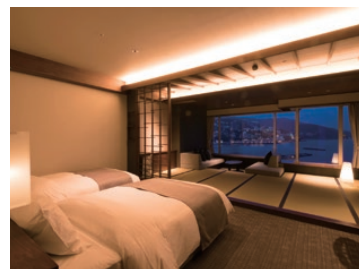
従来のタワー館に加え、新館「AQUA SQUARE (アクアスクエア)」が加わった「熱海後樂園ホテル」、日帰り温泉施設「オーシャンスパ Fuua」、伊豆の食材を楽しめるレストラン「HARBOR'S W」と伊豆周辺の美味しい食に出会える「ラ・伊豆 マルシェ」などが集まるマーケット「IZU-ICHI」からなる複合型リゾートです。

施設名・事業名	施設概要
ATAMI BAY RESORT KORAKUEN	2019年開場
熱海後樂園ホテル	1965年開場 地上18階 高さ79m 客室189室
オーシャンスパ Fuua	2019年開場 泉質 カルシウム・ナトリウム塩化物泉
IZU-ICHI	2019年開場 店内／256席 テラス／30席 (HARBOR'S W)



オーシャンスパ Fuua

相模灘を一望できる日帰り温泉施設。日本最大級の露天立ち湯、岩盤浴やロウリュ、海辺のテラスにいるかのような開放的な休憩エリア、カフェ、エステサロンなどを備えています。



熱海後樂園ホテル

贅沢な空間と眺望が人気のエクセレンシフロアを含むタワー館客室に加え、海を望めるオーシャンビュールームを含む新館「AQUA SQUARE」を合わせたリゾートホテル。



IZU-ICHI

伊豆の美味しい食や素敵なモノが集まる活気溢れる「【市】場」。品揃えも雰囲気も伊豆「随【一】」、伊豆方面に出かけた時には「【一】番」に立ち寄りたいフードマーケットフロア。海を見ながら食事が楽しめるレストラン「HARBOR'S W」、伊豆の食物販「ラ・伊豆 マルシェ」のほかに、熱海オリジナルスイーツを販売するテイクアウトショップや、海のアクセサリなどの雑貨を扱うショップも展開しています。



競輪事業



施設名・事業名	施設概要
松戸競輪場	敷地面積:48,791㎡ 建築面積:37,703㎡ 競走路周長:333.33m
サテライト大和 【競輪場外車券売場】	敷地面積:39,288㎡ 延床面積:5,770㎡ 収容人数:1,319人



不動産事業



施設名・事業名	施設概要
松戸公産アドホック 新宿ビル	商業テナントビル／ 地下2階～地上8階 テナント10店舗
プチモールニッ木	商業テナントビル／ 地上2階 テナント5店舗
柿の木坂BMWビル	商業テナントビル／ 地下1階～地上2階
代々木イーストビル	オフィステナントビル／ 地上8階
松戸公産市ヶ谷ビル	オフィステナントビル／ 地上5階
相模原ビル	商業テナントビル／ 地下1階～地上2階

その他の事業



施設名・事業名	施設概要
直営スポーツ施設施設概要 フィットネスクラブ 東京ドーム	トレーニングマシン100台以上、フィットネススタジオ2室、フィットネスプール(25m×6コース、20m×2コース)、ジャグジー
後樂園スポーツクラブ調布	屋内温水プール(25m×15m 7コース)、トレーニングルーム、スタジオ、ギャラリー、スクール会員用ロッカー、体操場、バスルーム(サウナ)、ロッカールーム、シャワー室、採暖室
後樂園スイミングスクールひばりが丘	屋内温水プール(25m×13m)、体操室、採暖室、ロッカールーム、ギャラリー室、シャワー室
グループ会社	事業内容
進商事株式会社	生命・損害・医療保険代理店事業
東京ケーブルネットワーク株式会社	有線テレビジョン放送事業等

障がい者の雇用機会創出・拡大を図るための特例子会社を設立 株式会社東京ドームウィズ

東京ドームグループは、社会の一員としての義務を果たし、社会の課題に向き合うという観点から、障がい者とともに成長する機会を積極的に持つために、障がい者の雇用機会創出、拡大を目的とした特例子会社『株式会社東京ドームウィズ』を設立しました。

障がい者も健常者も共にやりがいを持っていきいきと働くことができる職場をつくり、障がい者は仕事を通じてお客様や社会に貢献していると感じ、健常者は他者への寛容性を高め、お互いを尊重して信頼性を高めることにより、当社グループの発展と社会貢献の実現を目指します。



設立
2020年6月

事業概要
清掃事業・事務作業請負事業・ホテル事業・ファクトリー事業 等

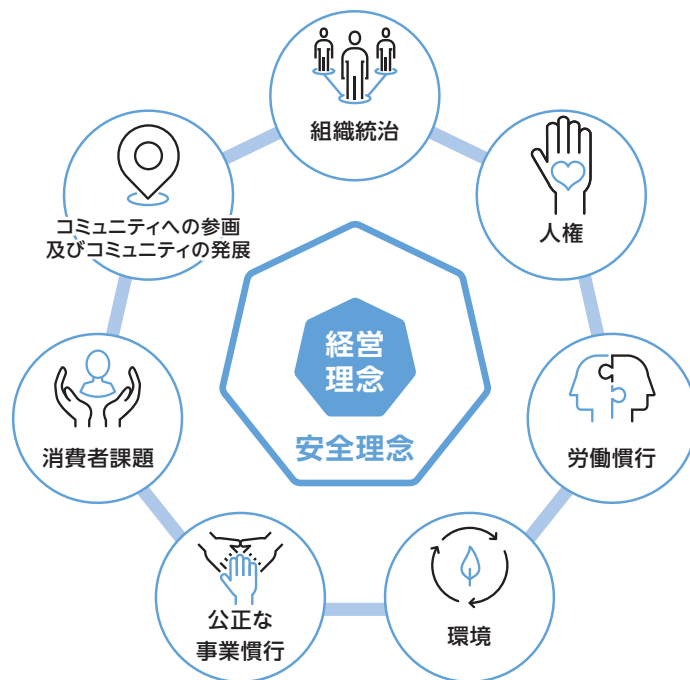


北戸田事業所

埼玉県戸田市美女木にある作業場「IBUKI TODA FARM(いぶき戸田ファーム)」で、障がいのあるスタッフがハーブを栽培し、ハーブティーを加工・製造しています。

CSR基本方針

東京ドームグループでは、経営理念と安全理念を掲げ、企業の社会的責任の追求を念頭に、倫理指針であるコンプライアンスの徹底をはじめとして、CSRの各分野に積極的に取り組んでいます。



	基本的な考え方
組織統治	お客様の安全・安心の確保とともにコーポレート・ガバナンスを充実させ、グループ全体の経営の透明性・健全性・効率性を高めていくことを重要な経営課題ととらえています。特に、各ステークホルダーの皆様と良好な関係を構築していくため、適切に情報を開示していくことが重要と考えています。
人権	「コンプライアンス行動規範」において、法令遵守はもとより、人権を尊重し、差別やハラスメントを行わない旨を定め遵守しています。
労働慣行	従業員一人ひとりの能力が最大限に発揮できるよう、人材育成のための様々な取り組みを推進し、安心して働ける職場環境の整備に努めています。
環境	事業活動で発生する環境負荷の低減に向けて、様々な環境保全活動に取り組んでいます。環境に配慮したシステムの導入や専門組織の設置など、地球温暖化防止をはじめとする持続的な環境保全を積極的に推進しています。
公正な事業慣行	組織として社会的責任を果たすための公正な事業慣行の維持を重要課題として、各ステークホルダーの皆様の信頼に応えていきます。
消費者課題	全ての事業において、お客様に安心して楽しんでいただける場を、持続的に提供していけるよう、様々な対策を講じています。
コミュニティへの参画 及びコミュニティの発展	イベントの企画、防災、定期的な地域の美化活動、文化事業の支援、自社施設へのご招待など、地域住民の方々に密着した幅広い取り組みを実施しています。

▶ 組織統治 (安全に対する取り組み)

常に、お客様に安心して楽しんでいただくために、さまざまな安全対策を講じています。

当社においては「安全こそが当社グループの存立基盤である」ことを強く認識し、「安全理念・安全基本方針」のもと、日々「いつも安全・安心な環境を保ち続ける取り組み」～施設・設備への更新投資の継続、安全管理体制の推進と拡充、テロ対策強化や、防災・防犯の教育、訓練活動の拡充～を強化しています。

具体的には、お客様および従業員に対する総合的な安全管理体制構築の推進を所轄する部署として、安全推進室を設置し、当社代表取締役社長が経営において安全面を重視して判断する責任を負う統括安全管理者に就任しています。同室は、年次総合安全計画の策定、総合安全活動に関する企画立案・推進、安全監査、リスクアセスメン

ト、年次総合安全報告書の策定などを担当し、安全確保の施策全般をスパイラルアップさせていくためのPDCAサイクルの仕組みをつくり、機能・維持しています。また2017年4月より「インシデント情報管理システム」を導入、当社グループ内で発生した不具合やヒヤリハット事例などのほか、社外施設の事故・災害に関する情報をデータベース化しています。関連情報を全役職員で共有することにより、継続的な安全啓発を図り、当社グループの安全に関する活動のさらなる推進につなげています。さらに2019年からは、「安全活動モデルAAA (トリプルエー)」についてグループ全体に周知活動を展開しています。

安全理念

東京ドームグループは、お客様と「感動」を共有するために、安全を第一に考え、行動します

安全基本方針

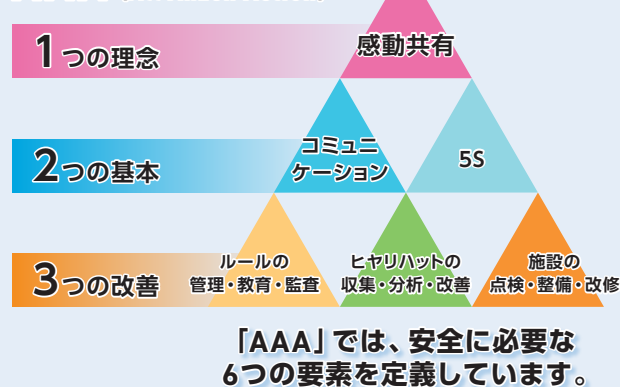
安全で楽しい施設とサービスの提供を追求し続けます
安全について私たち自身で基準を設定し遵守します
安全のための教育訓練に積極的に取り組みます

グループ全体での効果的な安全マネジメントシステムの構築を目指して

東京ドームグループ安全活動モデルAAA (All Anzen Action)

当社グループは、従来から東京ドームシティ アトラクションズが取り組む「安全活動モデルAAA」をグループ横断的に実行するための周知活動を展開しています。「AAA」は、東京ドームグループすべての(all)、安全管理における(anzen)、行動(action)を網羅的かつ分かりやすく体系化したもので、今後「AAA」を基準とすることで、現状の安全活動における弱い面・漏れなどにいち早く気づき、強化いたします。当社グループは安全理念および安全基本方針の徹底を図るためさまざまな取り組みを行ってまいりましたが、「AAA」導入により、グループ全体でよりレベルの高い安全管理体制の構築を進めてまいります。

AAA (All Anzen Action)



「安全の日」と 「安全週間」



「安全週間」統括安全管理者による安全巡視

安全に対する強い意識を新たに
する日として、1月30日を「安全の日」
と制定しています。また、1月30日
から2月5日までの1週間を「安全週
間」とし、各事業所や各施設における
安全の総合点検、統括安全管理者による安全巡視を行っています。

安全啓発室



安全啓発室

2017年1月30日、「東京ドームグルー
プ安全啓発室」を設置しました。2011
年1月30日のお客様死亡事故時の舞姫
搬器の一部や、事故概要などのパネル
を恒常的に展示し、安全文化の醸成と
安全意識の向上のために、全従業員の
安全教育の場として活用しています。

テロ対策で 警視庁より表彰



長岡社長(左)へ警視総監感謝状を授与

東京ドームシティは警視庁と連携し、
さまざまな自主警備活動・テロ対策を
行っています。2019年12月24日、一連
の特別警戒警備において、皇室関連行事
における警備協力に対し「警視総監賞」、
ローマ教皇来日における警備協力に対
し「警視庁警備部長賞」が贈られました。

東京ドームシティ アトラクションズで 年間1,000回以上の講習などを実施



東京ドームシティ アトラクションズによる安全に関する取り組み

東京ドームシティ アトラクション
ズでは、安全管理を強化するための講
習会を実施しています。2020年1月
期には舞姫事故講習会、運行管理者勉
強会、運転者講習会、緊急時対応訓練
など、年間で1,000回以上の各種講習
会などを実施しました。

東京ドームホテルが 東京消防庁より表彰



小石川消防署予防課長から消防総監表彰状を授与

2018年3月7日、東京消防庁より、「東京消防庁 消防総監賞」を受
賞しました。東京ドームホテルの「自
衛消防隊の取り組みが業務内容適切
功労でほかの模範である」という点
が評価されました。

防災訓練



災害対策本部

大規模災害により同時多発的に火
災や負傷者などの被害が発生したと
いう想定で各自衛消防隊の部分訓練
の強化と連携訓練を実施します。災
害対策本部や災害対策班は、実際に
近いシナリオなき訓練を行うことで
状況に応じた対応力を養います。

お客様に安心して楽しんでいただける場を持続的に提供するために ホスピタリティを行動にする人材育成と各種施策に取り組んでいます。

現在そして将来に向けて東京ドームグループの発展と成長の礎は継続的な人材育成にほかなりません。特にこれからの当社グループが必要とするのは“地力がある人材”です。一例として東京ドームシティの現場ではインバウンドのお客様など日常的に海外のお客様と接する時代となり、すでに構内MAPや公式サイトなどにおける多言語化などハード面でグローバル化・ユニバーサル化に対応しています。しかし、最後はすべての現場の最前線にいる社員の対応、ソフト面にかかっています。組織のひとつの駒として動くのではなく、自分自身で考え、周囲を巻き込みリードしていける人材を育てていき

いと考えています。

東京ドームグループ教育センターによるグループ全体の従業員に向けた教育・研修のほか、定期的に「東京ドームシティ No.1プロジェクト」を開催し、東京ドームシティで働くスタッフが接客技術を磨いています。また、外部機関との資本業務提携を通じて、サービスのIT化にも積極的に取り組むほか、バリアフリー化や熱中症対策など、多様性のあるすべてのお客様が、安心して楽しんでいただける場を持続的に提供するための各種施策に取り組んでいます。

お客様に安全に楽しんでいただくために、グループ全体の教育を司る

東京ドームグループ教育センター

東京ドームグループは、顧客満足度を高めていくために第一線で働く従業員への教育にも力を入れています。

東京ドームグループ教育センターでは各種研修の実施や教育情報の共有、隙間時間に学べる動画講座の配信をしています。

例えば、現場からの要望の多い「トレーナー研修」では、現場の業務トレーニングで活かせる『教える・伝える・理解して行動にうつしてもらう』コツを学びます。教え方のスキルだけでなく、教える人のマインド面にアプローチしたプログラムを用意するなど、人間力を高めることを意識した教育を行っています。

ほかにも接客研修や知識講座では、東京ドームグループの大切にしている思いを核にしながら、働く上で必要な知識やスキルを学べるようになっています。従業員一人ひとりが働くことに喜びや楽しみを持つこと、それがお客様へのよりよいサービスにつながり顧客満足度を高めていってくれると考え取り組んでいます。



「東京ドームシティ No.1プロジェクト」の開催

東京ドームシティでは、一人でも多くのお客様にファンになっていただくために“お客様への気配りある対応”をCS強化テーマに掲げ、様々な活動に取り組んでいます。

「No.1プロジェクト」は、この“お客様への気配りある対応”を各施設、店舗、そしてこの場所で働く全ての仲間に浸透させ、体現するための活動の一つとなります。

“もう一度この人に接客してほしい”とお客様に思われるような、お客様に満足・感動を与えられる接客ができる仲間がこの街にいっぱいになるように、東京ドームシティ全体でCS向上活動を盛り上げていきます。

具体的な活動

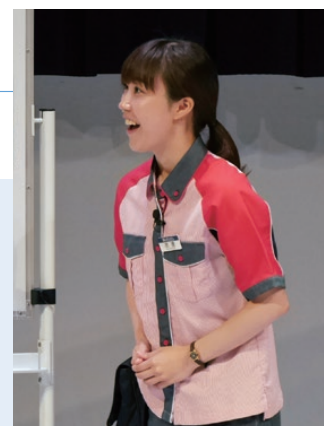
- 約160施設・店舗を対象とした「覆面調査」による現状分析
- 施設・店舗責任者とロールプレイングコンテスト出場者の総勢約150名の方への「サービス関連研修」
- 店舗代表者による「ロールプレイングコンテスト」

No.1プロジェクト出場者から

「コンテストを通して『お客様目線』の大切さに立ち返る事ができました。」

接客サービスは、ベテランになるとどうしても“運営目線”になりがちです。キャリアを重ねたスタッフにとっても、コンテストに参加することで、“お客様目線の大切さ”を再認識する、初心に返れる場所ですね。

参加未経験の人には、“現場”で培った接客を披露して、自分の接客サービスを振り返る良いチャンスと参加を勧めています。



ES・CSの取り組み

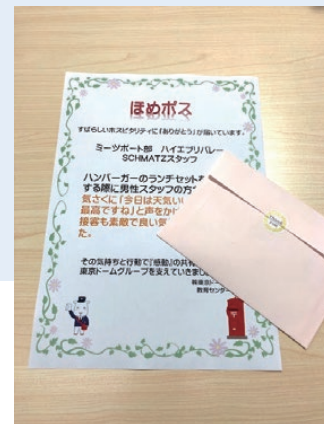
研修・セミナーのオンライン開催

新たに社内CS関連サイトを開設し、営業に直接関わることから経営についてまで様々な動画を配信することで、いつでもどこでも視聴ができる環境を整備。東京ドームグループ全体へ学びの場を提供しています。

様々な社員が講師やゲストとして登場するオンライン公開セミナーの実施など、今後もオンラインコンテンツの充実を図っていきます。

「ほめポス」の運用開始

ほめポス（お褒めポスト）は、従業員が自社施設で「お客様」として体験した小さな感動をそのままにせず、仲間に伝える仕組みです。伝えられたお店やスタッフは「お客様」の声を聞くことで、接客・サービスへの意欲が高まり、ESが向上していきます。そしてそれが、CS向上にもつながり感動の輪が広がっていきます。



人権(ダイバーシティ) / 公正な事業慣行(内部統制・コンプライアンス)

社員一人ひとりが個性や能力を十分に発揮できるよう各種制度と職場環境の整備に努めています。

東京ドームの事業を支えているのは人材です。社員一人ひとりの成長が企業の力になり、より良いサービスをお客様に提供できると考えています。社員が各人の個性や能力を十分に活かしながら活躍できるよう、人材育成のためのさまざまな取り組みを推進するとともに、安心して働ける職場環境の整備に努めています。また「コンプライアンス行動規範」において、法令遵守はもとより人権を尊重し、差別やハラスメントを行わない旨を定め遵守しています。

ダイバーシティ

定年退職後の雇用を支援する「セカンドキャリア制度」や、ハンディキャップを考慮して個人のスキルを発揮しながらいきいきと働くことができる障がい者雇用の推進など、性別・年齢・障がいの有無に関係なく、誰もが活躍できる制度の整備に取り組んでいます。

株式会社東京ドームの人事・雇用に関するデータ

	2019年1月期	2020年1月期	2021年1月期
正社員数	524名	543名	556名
男女別正社員数	男性323名 女性201名	男性334名 女性209名	男性338名 女性218名
平均年齢	全体44.2歳(男性43.2歳 女性45.7歳)	全体43.8歳(男性42.8歳 女性45.3歳)	全体42.0歳(男性41.1歳 女性43.3歳)
平均勤続年数	21.4年	20.4年	18.8年

また社員が多様な働き方を実現できるようさまざまな制度を設けています。以下は主な制度です。

産前・産後休暇	育児休業	介護休業
産前休暇は3ヶ月前・2ヶ月前・6週間前の3パターンから選ぶことができます。産後休暇は8週間です。	産前・産後休暇後、子どもが1歳(条件付きで2歳)になるまで取得することができます。	社員は、介護休業を取得することができます。
ワークサポートコース	年次有給休暇(時間単位付与あり)	おでかけサポート(視察支援制度)
両立支援制度のワークサポートコースを選択すると、最大730日の「介護時短勤務」や子どもが中学1年生の4月まで「育児短時間勤務」で働くことができます。	通常の年次有給休暇(年間10~25日)をより柔軟に活用するため、1年につき4日分を2時間単位で取得することができます。	余暇を利用して興味のあるレジャー施設などに出かけた際、その費用の一部を会社が支援する制度です。

人材育成

社員の成長を応援するために、さまざまな研修プログラムを用意しています。階層別研修や自己啓発プログラム(資格取得支援、通信教育援助、社外セミナーへの派遣等)を通じて、社員一人ひとりの成長意欲の向上をサポートします。

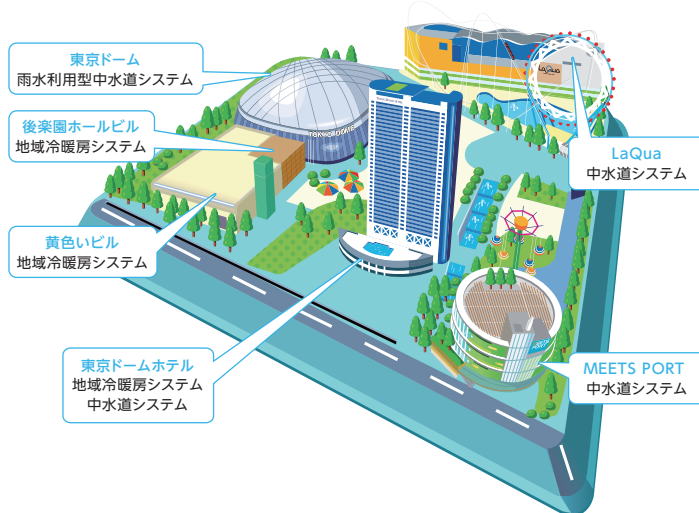
➤ 環境 (環境への取り組み)

グループ全体での統合管理に向けた組織整備を行い、地球環境保全に向けた持続的な取り組みを行っています。

事業活動で発生する環境負荷の低減に向けて、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。環境に配慮したシステムの導入や専門組織の設置など、地球温暖化防止をはじめとする持続的な環境保全を積極的に推進しています。

東京ドームアリーナ内の全照明LED化をはじめ、省エネ関連設備を積極的に導入

東京ドームシティでは、各施設にて省エネルギーの推進と環境負荷の低減をいち早く実現しています。2016年からの東京ドーム大規模リニューアルにおいては、アリーナ内の全照明をLEDに更新しました。また、その他の省エネ対策として、「東京ドームの雨水再利用システム」「地域冷暖房システム」「微細な電力制御による省エネ効率の高いインバータ設備」「『エネルギーの見える化』システム」をはじめとした設備を積極的に導入しています。さらに、100名を超える省エネ担当者を選任し、各エリアで照明や空調設備の運転時間、設定温度の管理を強化するなど、地球温暖化防止対策推進の組織体制も強化しています。今後も継続して省エネ活動に取り組めます。



shop in 制服製作におけるCO₂削減への貢献 (カーボンオフセット)

ショップイン・クレームエージェンシーでは2019年に制服をリニューアル。制服を製作するにあたりカーボンオフセットに取り組み、1,650kg分のオフセットを致しました。カーボンオフセットとは・・・日常生活や企業活動において避けることができないCO₂等の温室効果ガスの排出を、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、間接的に相殺(オフセット)とするという仕組み。制服製作を介して様々な環境・社会貢献に取り組んでいます。



東京ドーム内飲食店舗 環境に配慮したゴミ削減に向けての取り組み

東京ドームでは、2019年4月2日に開催される巨人公式戦以降のすべてのイベントで、ゴミ削減を目的に、ソフトドリンク(一部商品除く)の「プラスチックストロー」提供を廃止しています。またストロー使用を希望されるお客様には「生分解ストロー」(*)を提供しています。

これらの取り組みにより東京ドーム内で排出されるプラスチックゴミを年間で約6.8トン削減できました。また、ビールなどのプラスチックカップは、専用回収ゴミ箱を増設して、リサイクル率をさらに高めています。その他の包材でも、環境に配慮した素材に随時変更するなど、環境負荷低減への取り組みを推進しています。

※ 生分解ストロー：微生物や菌の力で分解発酵が可能な樹脂で、焼却時も通常のPET樹脂よりCO₂の発生を低減できる効果があります。

▶ コミュニティへの参画及びコミュニティの発展 (地域社会とのかかわり、企業訪問の受け入れ)

地域の皆様との共存共栄による持続的な企業価値の向上を目指し、地域に密着した幅広い取り組みを行っています。

持続的に企業価値を向上させていくためには、地域の皆様とともに歩みを進めていくことが不可欠です。そこで、イベントの企画、防災、定期的な地域の美化活動、文化事業の支援、自社施設へのご招待など、地域住民の皆様と密着した幅広い取り組みを実施しています。

東京ドームシティのある文京区はもとより、熱海や松戸など、当社グループが事業を営む地域の皆様との関係を大切にしながら事業を営んでいきます。

来場者と地域住民の安全確保

東京ドームシティは「東京都震災対策条例」に基づき、東京都から、大地震に伴う大規模な市街地火災などに際し、住民が避難するための「緊急避難場所」に指定されています。災害時には一時的に避難してきた人や行き場のない帰宅困難者の安全の維持が全従業員の最優先課題となっています。

災害時には、災害対策本部が設置され、東京ドームシティ内にある8つの自衛消防隊を指揮し、災害に対応します。このため東京ドームシティでは、年間2,000回以上の防災・安全訓練を行うとともに、総合防災訓練では、従業員のほかに地元消防や警察、地域住民も参加して防災への意識を高めています。

▶ 文京区(東京都)と、災害時の相互協力に関する協定を締結

2013年3月19日、文京区と当社は、災害時における相互協力に関する協定を締結しました。この協定は、災害時の帰宅困難者対策として、当社が一時滞在施設の提供などを行うものです。災害時には、文京区の要請により東京ドームシティの一部施設において、当日のイベントなどを考慮のうえ、帰宅困難者を可能な限り受け入れます。

東京都産業労働局との連携

2020年、東京都産業労働局と連携し、東京ドームシティ内に八丈島を代表する観葉植物「フェニックス・ロベレニー」を設置しました。東京都では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を機会に東京都産の観葉植物をPRする予定でしたが、大会は延期されましたが、2021年の開催に向けてPRを続けていきたいという東京都の意向に賛同し、地域貢献の観点から協力することになりました。

ご来場のお客様に、実際に見て知っていただくことで、東京都産の観葉植物への理解向上の一助となり、八丈島の産業発展にも貢献すべく取り組んでいます。



フェニックス・ロベレニーの設置風景

企業訪問の受け入れ

「東京ドーム」を中心に、遊園地事業やホテル事業など、日本国内でさまざまなジャンルのレジャー事業を展開し続けている当社は、社会を構成する一員として、学校教育の支援を目的として、全国の児童・生徒の皆様の企業訪問活動に積極的に対応しています。毎年、中学生を中心に500名前後の児童・生徒の方々に訪問いただき、レジャー産業ならびに当社事業への関心と理解を深めていただいています。

また、オンラインでの企業訪問も受け付けております。

[東京ドームグループの歴史]

東京ドームグループの歴史は お客様との「感動共有」の歴史です

当社グループの歴史は、1936年に株式会社後樂園スタジアムを創立したことから始まります。
その翌年には後樂園スタジアムが誕生。現在では世代を問わず、多種多様なニーズにお応えできる
さまざまな施設を有するグループとなりましたが、始まりはたったひとつの野球場でした。

1936 (株) 後樂園スタジアム創立

1937 (株) 後樂園野球クラブ (球団名 イーグルス) 設立
～1938年株式譲渡 ※1943年解散

後樂園スタジアム (野球場) 開場
～1987年閉場
東京の真ん中に「後樂園球場」が誕生。
当時はもちろんのことまだ屋根のない球場で、
プロ野球全8球団の公式戦が開催されていました。

1942 後樂園不動産 (株) 設立

1946 後樂園スタジアム3階に囲碁・将棋遊技場開場
以降、多角経営に進出

1949 東京証券取引所に株式上場登録

大阪証券取引所に株式上場登録
～2009年上場廃止

後樂園競輪場開場
～1973年都営競輪廃止後、後樂園競技場と名称変更し
夏期はプール、冬期はゴルフ練習場として営業
～1984年閉場

1955 後樂園ゆうえんち
(現・東京ドームシティ アトラクションズ) 開場
野球以外のレジャー施設も球場の周りに
次々と誕生する中、「後樂園ゆうえんち」が開場しました。

1959 石打後樂園スキー場、
翌年10月石打後樂園カントリークラブ開場
以降、リゾート事業に進出
～2007年事業譲渡

1962 後樂園ボウリング会館
(現・後樂園ホールビル) 全館開場

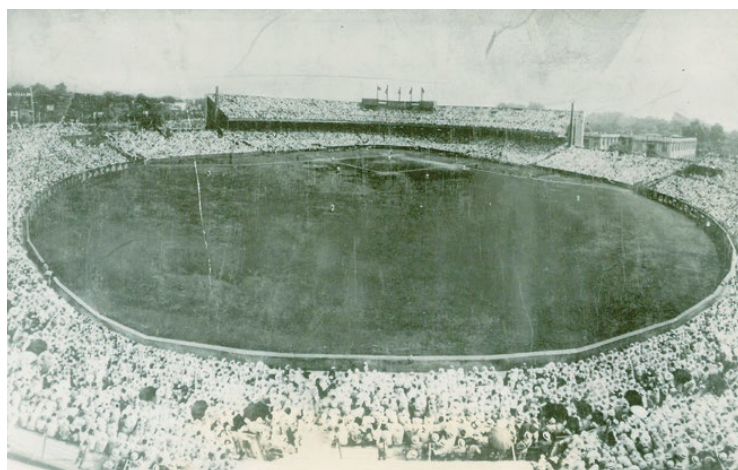
1965 熱海後樂園 (現・熱海後樂園ホテル) 開業
「熱海後樂園」をはじめとするレジャー施設を、
日本各地で展開していきました。

1969 進商事 (株) 設立

1971 SHOP IN KORAKUEN (現・shop in) 1号店
「新宿店」開店 ～1989年閉店

1973 黄色いビル開場

1977 黄色いビル別館開場



- 1980** (株) 後樂園ファイナンス設立 ～2006年株式譲渡
- 1981** (株) 後樂園スポーツ (現・(株) 東京ドームスポーツ) 設立
- 1985** (株) 後樂園総合サービス
(現・(株) 東京ドームファシリティーズ) 設立
(株) 大阪後樂園ホテル設立 ～2002年清算
- 1986** 大阪後樂園ホテル開業
以降、シティホテル事業に進出 ～2001年閉業
- 1987** (株) 札幌後樂園ホテル設立
- 1988** 東京ドーム開場
日本初の全天候型多目的スタジアム「東京ドーム」が誕生。
雨天の心配がなくなったため、スポーツはもちろんのこと、
さまざまなビッグイベントやコンサート会場としての利用が増えました。



- 1988** 札幌後樂園ホテル
(東京ドームホテル 札幌に2011年名称変更) 開業
～2017年営業終了
- 1990** (株) 東京ドームに社名変更
- 1996** (株) 東京ドーム・マーチャンダイジング設立
- 2000** 東京ドームシティに名称変更
(株) 東京ドーム・リゾートオペレーションズ設立
- 2004** 松戸公産 (株) を株式交換により
完全子会社化
- 2008** MEETS PORT開場
- 2017** Spa LaQuaリニューアル
- 2019** 「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」開業
熱海後樂園ホテルが、複合型リゾート
「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」として生まれ変わりました。
多様な宿泊スタイルに対応できるホテル、
熱海最大級の日帰り温泉施設、伊豆の食が楽しめる
レストラン&フードマーケットからなる新しい街が誕生しました。
- 2021** 三井不動産株式会社の連結子会社化に伴い上場廃止



2000 東京ドームホテル開業



2003
LaQua開場



2011
ASOBono! 開場



2014
TeNQ開場



2017
Gallery AaMo開場

東京ドームを中心に“街づくり”がはじまり、2000年代には観光の拠点「東京ドームホテル」や、エンタテインメント型融合商業施設「LaQua」が誕生。癒しやくつろぎをテーマにした空間が生まれました。2010年代に入ると、あらゆる世代がともに楽しめる施設を開業したことで街に多様性が生まれ、さまざまな形でお客様と感動を共有できるようになりました。



会社概要

会社概要

商号	株式会社東京ドーム TOKYO DOME CORPORATION
本社	〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
電話	03-3811-2111 (代表)
設立	1936年12月25日
資本金	2,038百万円

連結子会社 (11社)

会社名	事業セグメント
株式会社東京ドームホテル	東京ドームシティ事業
株式会社東京ドーム ファシリティーズ	東京ドームシティ事業・その他
株式会社東京ドームスポーツ	東京ドームシティ事業・その他
後楽園事業株式会社	東京ドームシティ事業
松戸公産株式会社	競輪事業・不動産事業
後楽園不動産株式会社	不動産事業
株式会社後楽園フードサービス	不動産事業
株式会社東京ドーム・ リゾートオペレーションズ	熱海事業
進商事株式会社	その他
株式会社札幌後楽園ホテル	その他
オリンピア興業株式会社	その他

持分法適用関連会社

会社名	事業セグメント
東京ケーブルネットワーク 株式会社	その他

非連結会社

会社名
株式会社東京ドームマーチャンダイジング
株式会社アタミ・ロープウェイ
株式会社東京ドームITソリューションズ
株式会社東京ドームウィズ

ホームページのご案内



株式会社東京ドーム コーポレートサイト

東京ドームグループの事業のご紹介やニュースリリース、CSR情報などを掲載しています。

日本語版 <https://www.tokyo-dome.jp/>
英語版 <https://www.tokyo-dome.jp/english/>



東京ドームシティ公式サイト

東京ドームシティの営業のご案内を掲載しています。

日本語版 <https://www.tokyo-dome.co.jp/>
英語版 <https://www.tokyo-dome.co.jp/en/tourists/>

グループ会社紹介

主要なグループ会社のご紹介

株式会社東京ドームホテル

住所 〒112-8562 東京都文京区
後楽1-3-61

電話 03-5805-2111 (代表)

設立 1999年2月1日

主な事業内容 ホテルの経営



株式会社東京ドームファシリティーズ

住所 〒112-0004 東京都文京区
後楽1丁目3番61号

電話 03-3817-6164

設立 1985年2月1日

主な事業内容 清掃管理請負業、ビル管理全般



株式会社東京ドームスポーツ

住所 〒112-0003 東京都文京区
春日1-1-1 ラクーアビル7F

電話 03-3817-4001

設立 1981年3月31日

主な事業内容 スポーツクラブ・温泉施設などの
運営・管理およびその受託



松戸公産株式会社

住所 〒271-0091 千葉県松戸市
本町8番地の3

電話 047-366-2121 (代表)

設立 1949年5月16日

主な事業内容 競輪場の賃貸と運営受託、不動産
の売買・仲介・賃貸および管理



株式会社東京ドーム・ リゾートオペレーションズ

住所 〒413-8626 静岡県熱海市
和田浜南町10-1

電話 0557-82-0121 (代表)

設立 2000年3月17日

主な事業内容 ホテル経営と温泉施設の運営



お問い合わせ先

株式会社東京ドーム
〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
広報IR室
TEL: 03-3817-6029 FAX: 03-3817-6022



〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
TEL: 03-3811-2111 (代表)
URL: <https://www.tokyo-dome.jp/>

